		機関名	: <u>(地独)青森県</u>	<u> 産業技術センター水産総合研究所</u>
	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係		その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
	●4~6月における日本海側のブリの漁獲量は 94トンで前年並みであるが、漁獲のピークは例	●4月から5月にかけて、対馬暖流の流幅が かなり広かった。	特になし	特になし
	年より1ヵ月遅く、6月下旬となった。	●6月にはいると、対馬暖流域の表層の最	高	
		水温ははなはだ低めからかなり低めとなった。		
		•	. 孙中但集长少?	・ 全技術センター水産振興センター
	水産資源関係		_	生技術センター水産振典センター
平成23年	特になし	特になし	特になし	特になし
4月~6月				
		機関名	: <u>山形県水産試</u>	険場
	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係特になし	水産増養殖関係特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
平成23年 4月~6月	付け になし	村になり	付になし	付になし
		機関名	: <u>新潟県水産海</u> 湾	生研究所
	水産資源関係	水産海洋·漁場保全関係	_	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年	●佐渡地区のサワラが好漁。両津湾主要定置	●5月中旬から6月上旬に北部海域でヒドロ	特になし	特になし
4月~6月	網の4月~6月の漁獲量は73トンで、過去5カ年 平均の2.1倍。2kg以上のサワラ銘柄が主体。	虫の仲間が大量発生。量的な把握はできっいないが、刺網や板曳網に付着し操業に3		
	●4~6月のスルメイカ(釣り)漁獲量は1,045ト	障が生じた。		
 -	ン、前年比41%、過去5ヶ年平均比46%とH10 (同期漁獲量921トン)以来の不漁。来遊時期が			
 -	例年より半月遅く、漁獲サイズも小型(外套背長			
	18~20cm)が主体。	<u> </u>		1
	Landa Mar NET SIS Inc.			金総合技術センター水産研究所
平成23年	水産資源関係 特になし	水産海洋・漁場保全関係 特になし	水産増養殖関係特になし	その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
4月~6月				
		機関名	:石川県水産総領	合センター
	水産資源関係	水産海洋·漁場保全関係		その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
	●マイワシの漁獲量は4~5月の内浦側の定置網で824トンと、H12以降最大となり、4~7月の富	特になし	特になし	特になし
4 <i>H</i> ~0 <i>H</i>	来漁港のまき網でも772トンと、H13以降最大と			
 -	なった。 ●5~6月のフグ類(主にゴマフグ)の漁獲量は、			
	輪島港、富来漁港を中心に830トンと、統計を取り			
	はじめたH7年度以降最大となった。 ●一方、小型イカ釣り船によるスルメイカの漁獲			
 -	量は、5~6月に1,344トンと、過去5カ年の中では			
	最も不漁で、漁場形成も例年より20日遅かった。			
		機関名: 福井県水産試験場		
	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	か さ 曲 美 積 明 核	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
亚成23年				
平成23年 4月~6月		特になし	特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置 に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網
				●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置
		特になし	特になし i: 京都府農林水 。	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 全技術センター海洋センター
4月~6月	特になし	特になし 機関4 水産海洋・漁場保全関係	特になし i: 京都府農林水 水産増養殖関係	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 <u>を技術センター海洋センター</u> その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月	水産資源関係●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体	特になし 機関4 <u>水産海洋・漁場保全関係</u> 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり	特になし i: <u>京都府農林水</u> 水産増養殖関係 特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 全技術センター海洋センター
4月~6月	水産資源関係●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10	特になし 機関4 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3	特になし i: <u>京都府農林水</u> 水産増養殖関係 特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。機に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹
4月~6月	水産資源関係●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体	特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年」 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。	特になし : <u>京都府農林水</u> 水産増養殖関係 : 特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。機に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹
平成23年4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10 年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体 長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係	特になし : <u>京都府農林水</u> 水産増養殖関係 特になし 氏 : <u>兵庫県農林水</u> 水産増養殖関係	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。機に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 <u>を技術センター海洋センター</u> その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 <u>を技術センター但馬水産技術センター</u> その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10 年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体 長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。	特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり」となっている(沿岸定線観測)。 機関名	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 低 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。
平成23年4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10 年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体 長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。	特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係特になし 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6℃)、5月(13.6℃)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6℃と「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし トルモ 大産増養 大産関係 大産財産 大産・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 平成23年	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 特になし 水産資源関係 ●ソウハチ	特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし トルモ 大産増養 大産関係 大産財産 大産・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 特になし 水産資源関係 ●ソウハチー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 特になし 水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 質露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6℃)、5月(13.6℃)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6℃と「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 理器漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6℃)、5月(13.6℃)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6℃と「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 特になし 水産資源関係 ●ソウハチー・小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 資露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロ 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6℃)、5月(13.6℃)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6℃と「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 特になし 水産資源関係 ●ソウハチー・小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。質露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6℃)、5月(13.6℃)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6℃と「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 賀露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、資源が増えているのか、資源が増えているのか、は乗されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ● クロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100ト	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	*水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 *水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 賀露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロ 境港に水揚げされる大中型旋網のクロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成さ	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣線中心に被害が発生。ಈに大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチ ・小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 質露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロ境港に水揚げされる大中型旋網のクロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが好漁の理由と考えられる。	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチー・小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。質露漁協で柄買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロ境港に水揚げされる大中型旋網のクロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシ境港に水揚げされるまき網のマイワシは、5月単 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチー・小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。質露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシは、5月単月で約12,600トンと好漁であった。水揚げ主体は 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年4月~6月 平成23年4月~6月 平成23年4月~6月	 水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチー・小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。質露漁協で柄買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロ境港に水揚げされる大中型旋網のクロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されるとが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシ境港に水揚げされるまき網のマイワシは、5月単 	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし 京都府農林水原 水産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし 大産増養殖関係 特になし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
4月~6月 平成23年4月~6月 平成23年4月~6月 平成23年4月~6月	*水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 *水産資源関係 特になし *水産資源関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし :: 京都府農林水流 水産増養殖関係 特になし :: 兵庫県農林水流 水産増養殖関係 特になし ・: 長・車県農林水流 水産増養殖関係 特になし ・: 鳥取県水産試 水産増養殖関係	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ・ (水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	*水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 *水産資源関係 特になし *水産資源関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 大産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 大産海洋・漁場保全関係	特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣郷中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
平成23年 平成23年 4月~6月 平成23年 平成23年 平成23年	*水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 *水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。質露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシは、5月単月で約12,600トンと好漁であった。水揚げ主れたのは平成8年5月以来。 *水産資源関係 ●4月の県東部のマイワシ漁獲量は平年の7.7	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし	特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし
平成23年 平成23年 4月~6月 平成23年 平成23年 平成23年	*水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 *水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 賀露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロ は、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが対流の理由と考えられる。 ●マイワシ境港に水揚げされるまき網のマイワシは、5月単月で約12,600トンと好漁であった。水揚げ主れたのは平成8年5月以来。 *水産資源関係	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係	特になし :: 京都府農林水記 水産増養殖関係 特になし :: 兵庫県農林水記 水産増養殖関係 特になし :: 鳥取県水産試 水産増養殖関係 特になし ・: 鳥取県水産試 水産増養殖関係 特になし ・: 鳥取県水産試 水産増養殖関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。磯に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 主技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 後海の定置網で強流等による被害発生。 主技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年月 平成23年4月~6月 平成23年4月~6月 平成23年4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 賀露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出 別まからのででであるのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシ境港に水揚げされるまき網のマイワシは、5月単月で約12,600トンと好源であった。水揚げされたのは平成8年5月以来。 水産資源関係 ●4月の県東部のマイワシ漁獲量は平年の7.7倍であった。。。	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 機関名 水産海洋・漁場保全関係 機関名 水産海洋・漁場保全関係 機関名	特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。機に向かう強流により垣郷中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ・ (大変の) を持になし を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ・ (大変の) 特になし を場 ・ (大変の) をはずるがでは、・ (大変の) をはずるとし ・ (大変の) をはずるでは、・ (大変の) をはずるとし ・ (大変の) をはずるとします。 ・ (大変の) をはずるといるでは、・ (大変の) をはずるとし ・ (大変の) をはずるといるでは、・ (大変の) をはずるになるでは、・ (大変の) をはずるになるでは、・ (大変の) をはずるになるでは、・ (大変の) をはずるといるでは、・ (大変の) をはずるになるではないるではないるではないるではないるではないるではないるではないるではな
平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月 平成23年 4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 賀露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシ境港に水揚げされるまき網のマイワシは、5月単月で約12,600トンと好漁であった。水揚げされたのは平成8年5月以来。 水産資源関係 ●4月の県東部のマイワシ漁獲量は平年の7.7倍であった。。	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなり め」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係	特になし :: 京都府農林水流 水産増養殖関係 特になし :: 兵庫県農林水流 水産増養殖関係 特になし :: 鳥取県水産試 水産増養殖関係 特になし 小産増養殖関係 特になし 小産増養殖関係 大産増養殖関係 大産増養殖関係 大産増養殖関係 大産増養殖関係 大産増養殖関係 大産増養殖関係 大産増養殖関係 大産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。機に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ・ (大変の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ・ (大変の) ・ (大変を)
平成23年月 平4月~6月 平4月~6月 平4月~6月 平4月~6月	水産資源関係 ●4~5月にかけて、マイワシが489トンと最近10年の平均(10トン)の50倍弱の水揚げとなった(体長15cm前後の1歳魚が漁獲の中心)。 水産資源関係 ●ソウハチ 小型魚(全長20cm前後)の漁獲が2月以降増加。 賀露漁協で仲買からの要望で銘柄14番が出現。小型銘柄をねらって獲っているのか、資源が増えているのか、投棄されていた個体を揚げ出したのかは不明。 ●クロマグロは、5月29日に今年の初水揚げがあり、6月末までに、昨年の総水揚量654トンを上回る約1,100トンが水揚げされた。3歳魚の資源が多いと考えられるとともに、東北沖の暖水塊に漁場が形成されたことが好漁の理由と考えられる。 ●マイワシ境港に水揚げされるまき網のマイワシは、5月単月で約12,600トンと好漁であった。水揚げされたのは平成8年5月以来。 水産資源関係 ●4月の県東部のマイワシ漁獲量は平年の7.7倍であった。。	機関名 水産海洋・漁場保全関係 4月(11.6°C)、5月(13.6°C)で「ほぼ平年3 み」で推移、6月は15.6°Cと「平年よりかなりめ」となっている(沿岸定線観測)。 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 特になし 機関名 水産海洋・漁場保全関係 機関名 水産海洋・漁場保全関係 機関名 水産海洋・漁場保全関係 機関名	特になし	●5/29温帯低気圧通過により、県内各定置に急潮被害発生。機に向かう強流により垣網中心に被害が発生。特に大島は被害甚大。 を技術センター海洋センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) ●5/29温帯低気圧の通過により、若狭湾丹後海の定置網で強流等による被害発生。 を技術センター但馬水産技術センター その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし 後場 その他(水産利用加工、水産経済、災害等) 特になし